

## 下降時の速度制御に適したホールディングバルブ

- Bラインのパイロット圧により、Aラインの流量を自動調整します。  
(速度調整はバルブユニットにて行ないます。)
- バルブユニットのソレノイドバルブを中立位置に切換えると中間停止が可能です。
- 漏れ量は $0.15 \text{ cm}^3/\text{min}$ です。



### 仕様

形式	HV102	
最高許容圧力	17.5MPa	
定格流量	自由流れ	20 ℓ/min
	制御流れ	10 ℓ/min
パイロット圧力	$2 \pm 0.3 \text{ MPa}$	

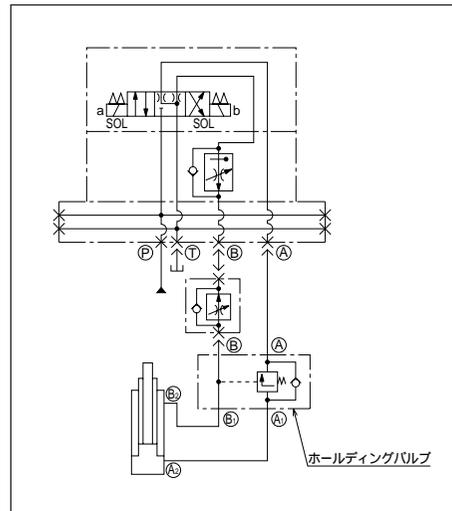
70T-2シリーズテレスコシリンダとの組合せ

(例) ●適合機種：70T-2シリーズ10形

(注) 出力的に20形以上で速度を速くしたい場合は、別機種の等速複動形テレスコシリンダまたは、等速単動形テレスコシリンダの方がコスト的にメリットがありますので、弊社までご連絡ください。

- 70T-2シリーズ10形時の最大降下速度：50 mm/s

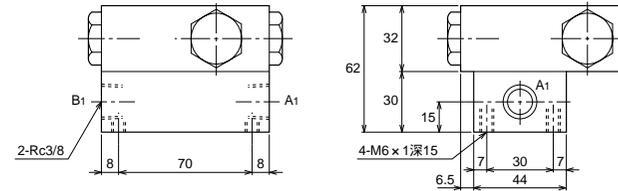
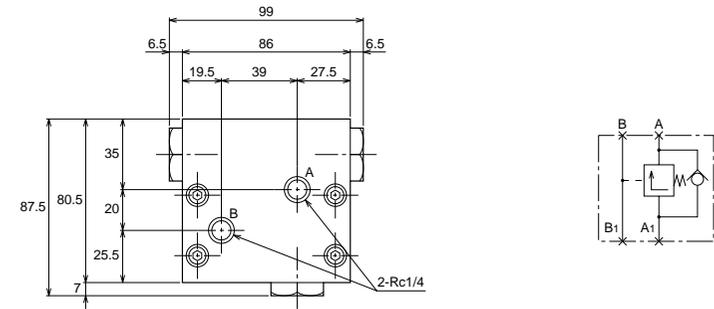
### 回路図



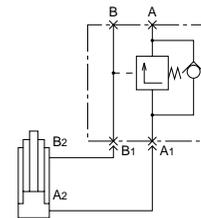
### 動作説明

ホールディングバルブは、テレスコシリンダを垂直置きにして、リフター等に使用する場合に用います。通常、テレスコシリンダは、ロッドカバー側ポートのみにて速度制御を行うので、リフターのような垂直置き、下降時の速度制御はできませんので、Bラインパイロット圧による速度制御方式のホールディングバルブを使用します。ヘッドカバー側に一定の背圧を立てながら等速作動します。

単位：mm



### 取扱要領



A1 - A2間を鋼管で配管すれば落下防止安全弁として使用できます。